Réc'd PST/PTO 14 JUN 2005 10/1888日 テ編審査輸水は管轄国際テ編審査機関へ直接行わなければならない。2以上の管轄機関がある場合には、出願人の選択による。

IPEA/ JP

特許協力条約に基づく国際出願

第Ⅱ章

国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

	国際予備審查	林峰 開 記 入 相間 🕒			
			(PCI)		
国際于備審査機関の確認		請求書の受理の日	(24.3.04)		
EDIV 1 wire and process - comme			(多語詞)		
第 I 欄 国際出願の表示			出願人又は代理人の書類記号 P03SNY003WO		
国際出願番号	国際出願日 (日. 月. 年)	1	優先日 (最先のもの) <i>(日. 月. 年)</i>		
PCT/JP03/16228	18.12.03		28.03.03		
^{発明の名称} シャープエッジを解消するボスを有する筐体					
第11欄 出願人					
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載;法) 名も記載)	は公式の完全な名称を記載	;あて名は郵便番号及び国	電話番号: 03-5448-2617		
ソニー株式会社		[:	ファクシミリ番号:		
SONY CORPORATION 〒141-0001 日本国東京都品川区は	レロ川で下日フ采り				
7-35, Kitashinagawa 6-chome, Shin		97			
J	-g		出願人登録番号:		
_{国籍(国名):} 日本国 JAPAN		^{住所(国名):} 日本国	JAPAN		
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載;法)	人は公式の完全な名称を記載		名も記載)		
〒141-0001 日本国東京都品	植松 英洋 UEMATSU Hidehiro 〒141-0001 日本国東京都品川区北品川6丁目7番35号				
ソニー株式会社内					
c/o SONY CORPORATION	Chinogous ku	Tolaro 141 0001	lonen		
7-35, Kitashinagawa 6-chome,	. Sililagawa-ku,	10ky0 141-0001	Japan		
国籍 (图名): 日本国 JAPAN		^{住所(図名):} 日本国	JAPAN		
	人け小さの完全かを狂を記す				
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載) 高林 聡 TAKABAYASHI Satoru					
南杯 総 TARABATASHI Satoru 〒141-0001 日本国東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内					
c/o SONY CORPORATION					
7-35, Kitashinagawa 6-chome, Shinagawa-ku, Tokyo 141-0001 Japan					
日本国 JAPAN		^{住所(图名):} 日本国	JAPAN		
✓ その他の出願人が続葉に記載されている。 、 、 、					

国際出願番号

2 頁

PCT/JP03/16228

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
第1欄の続き 出願人			
この第11禍の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含めないこと。			
氏名(名称)及びあて名: <i>(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記</i> 岡本 光浩 OKAMOTO Mitsuhiro	数;あて名は郵便番号及び国名も記載)		
〒141-0001 日本国東京都品川区北品川6丁	目7番35号		
ソニー株式会社内			
c/o SONY CORPORATION	Tokyo 141 0001 Japan		
7-35, Kitashinagawa 6-chome, Shinagawa-ku,	токуо 141-0001 зарап		
^{国籍(国名):} 日本国 JAPAN	^{住所(国名):} 日本国 JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載	敢;あて名は郵便番号及び国名も記載)		
	!		
国籍 (国名) :	住所 <i>(国名)</i> :		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載	改;あて名は郵便番号及び国名も記載)		
	·		
	·		
国籍 <i>(国名)</i> :	住所 <i>(国名)</i> :		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載	党;あて名は郵便番号及び国名も記載)		
国籍 (国名) :	住所(囯名):		
その他の出願人が他の続葉に記載されている。			

院	Φij	끖	뮭

3<u></u>

PCT/JP03/16228

第Ⅲ欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名				
下記に記載された者は、				
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載:あて名は鄭便番号及び国名も記載) 弁理士 橋本 剛 HASHIMOTO Takeshi 〒104-0044 日本国東京都中央区明石町1番29号 掖済会ビル SHIGA内外国特許事務所内 c/o Shiga Patent Office Ekisaikai Bldg., 1-29, Akashi-cho, Chuo-ku, Tokyo 104-0044 Japan	電話番号: 03-3545-2251 ファクシミリ番号: 03-3545-5560 加入電信番号: 代理人登録番号:			
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載して!	いる場合は、レ印を付す。			
第IV欄 国際予備審査に対する基本事項				
補正に関する配注: 1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。 □ 出願時の国際出願を基礎とすること。 □ 労許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 対許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 □ 対許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 2. □ 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を基礎とすること。 1. □ 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。 3. □ 出願人が国際予備審査の開始を規則69.1(d)に基づき適用される期間の満了まで延期することを希望する。 4. □ 出願人が国際予備審査を規則54の2.1(a)に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。 * 蛇入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、				
2)国際予備審査機関が、見解審又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。				
国際予備審査を行うための書語は、日本語 であり、 図際出願の提出時の書語である。 国際関査のために提出した翻訳文の書語である。 国際出願の公開の書語である。 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の書語である。 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の書語である。 第 V 村網 国 の 2 3 3 4 5 7 7 7 7 7 8 1 章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。				

4 _頁	PCT/JP03/16228
第VI欄 照合欄	
この国際予備審査請求費には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語による 下記の番類が添付されている。	国際予備審查機関 記入欄 受領 未受領
1. 国際出願の翻訳文	
2.	能な形式による配列表 能な形式による配列表に関連するテーブル
客人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。	
国際子倫審査請求者の実際の受理の日	
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付	
出願人に通知した。 4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求書の受理 (7たことの 2月まで3月後の日間7月間でするよう。	・認められている規則 54 の 2.1(a)の期限 費の受理。 間の経過後の国際予備審査請求費の受理
国際予備審査請求費の国際予備審査機関からの受領の日:	

国際出願番号

第Ⅱ章

特許協力条約に基づく国際出願

手数料計算用紙

国際予備審査請求書の附属書

CORPORATION OF THE CO	国際予備審查機関記入欄 —
国際出願番号	
PCT/JP03/16228 出願人又は代理人の容類記号	4
P03SNY003WO	国際予備審査機関の日付印
出類人	
ソニー株式会社	
所定の手数料の計算	
1. 特許協力条約に基づく国際出願等に関する法律(国内法) 第18条第1項第4号の規定による手数料 (予備審査請求料) <i>(注1)</i>	28,000 🖪 📳
2. 取扱手数料 (注2)	16,600 P H
3. 所定の手数料の合計	
P及びHに記入した金額を加算し、合計額を合計に記入	44,600 □
(注1) 注第18条第1項第4号の規定による手数料については、特許印象	収紙をもって納付しなければならない。
(注 2) 取扱手数料については、国際予備審査機関である日本国特許庁の長行 仮り込みを証明する書面を提出することにより納付しなければなら	





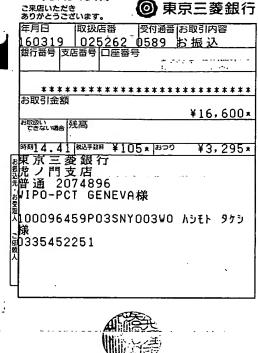




予備審査請求料 28,000円

ご利用明細

◎ 東京三菱銀行



取扱手数料

16,600円